

アウェイ・フロム・ハー 君を想う (2006)

AWAY FROM HER

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2008/05/31

公開情報 ヘキサゴン・ピクチャーズ=アニープラネット

【キャッチコピー】

君を幸せにできるなら、
この孤独を受け入れよう

【解説】

「死ぬまでにしたい10のこと」「あなたになら言える秘密のこと」の実力派女優サラ・ポーリーが、弱冠27歳にして記念すべき長編映画監督デビューを飾った感動ヒューマン・ドラマ。原作はアリス・マンローの短編『クマが山を越えてきた』。認知症という悲劇に直面した老夫婦の心の葛藤と深い愛を静かに見つめる。認知症の妻を演じたジュリー・クリスティには多くの賞賛が寄せられ、ゴールデングローブ賞主演女優賞をはじめ数々の映画賞を受賞した。共演は「リトル・ランナー」「 SHIPPING・ニュース」のゴードン・ピンセント。

結婚して44年になるグラントとフィオーナ。決して良き夫とは言えない過去もあるグラントだったが、いまはフィオーナを深く愛し、夫婦仲良く穏やかな日々を送っていた。ところがやがて、フィオーナをアルツハイマー型認知症の悲劇が襲う。物忘れが激しくなったフィオーナは、ついに自ら老人介護施設への入所を決断する。施設の規則で入所後30日間、面会を許されなかったグラント。そしてようやく訪れた面会の時、フィオーナはグラントを覚えていないばかりか、彼の前で車椅子の男性オーブリーに対し親しげな振る舞いを見せるのだった。その後も日増しに深まっていく2人の仲を目の当たりにして動揺を隠せないグラントだったが…。

【クレジット】

監督	サラ・ポーリー	Sarah Polley
製作	ジェニファー・ワイス	Jennifer Weiss
	シモーン・アードル	Simone Urdl
	ダニエル・アイロン	Daniel Iron
製作総指揮	アトム・エゴヤン	Atom Egoyan
原作	アリス・マンロー	Alice Munro
脚本	サラ・ポーリー	Sarah Polley
撮影	リュック・モンテペリエ	Luc Montpellier
プロダクション デザイン	キャスリーン・クリミー	Kathleen Climie
衣装デザイン	デブラ・ハンソン	Debra Hanson
編集	デヴィッド・ワーンズビー	David Wharnsby

『クマが山を
越えてきた』
(新潮社刊
『イラクサ』
所収)

音楽	ジョナサン・ゴールドスミス	Jonathan Goldsmith	
出演	ジュリー・クリスティ	Julie Christie	フィオーナ・アンダーソン
	ゴードン・ピンセント	Gordon Pinsent	グラント・アンダーソン
	オリンピア・デュカキス	Olympia Dukakis	マリアン
	マイケル・マーフィ	Michael Murphy	オーブリー
	クリステン・トムソン	Kristen Thomson	クリスティ
	ウェンディ・クルーソン	Wendy Crewson	モンペリエ
	アルバータ・ワトソン	Alberta Watson	フィッシャー医師
	クレア・コルター	Clare Coulter	